

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年3月2日

【会社名】 日本製紙株式会社

【英訳名】 Nippon Paper Industries Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 馬 城 文 雄

【本店の所在の場所】 東京都北区王子一丁目4番1号
(上記は登記上の本店所在地であり実際の本社業務は下記にて行っ
ています。)

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

【電話番号】 東京 03(6665)大代表1111

【事務連絡者氏名】 経理部長 板 倉 智 康

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

【電話番号】 東京 03(6665)大代表1111

【事務連絡者氏名】 経理部長 板 倉 智 康

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年3月2日

(2) 当該事象の内容

当社は、メキシコの手製紙会社Bio Pappel社（正式名称：Bio Pappel S.A.B. de C.V.）の米国子会社であるMcKinley Paper Companyへ当社の連結子会社である日本製紙USA（正式名称：Nippon Paper Industries USA Co., Ltd.）の事業資産を譲渡することを、取締役会にて決議しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響

平成29年3月期第3四半期連結累計期間において、本事業譲渡に係る特別損失を計上しておりますが、これに伴い、当社が保有する同社株式の実質価額が著しく低下したため、平成29年3月期の単体決算において関係会社株式評価損約230億円を特別損失に計上する見込みです。なお、損失額はあくまで現時点の試算値であり、今後の決算手続きにより変動する可能性があります。また、関係会社株式評価損は、連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。